



このまちと、いつまでも。いながわ

広報

第908号

いながわ

4月

平成27年



夢の中で見る、猪名川町の未来 すくすく元気に育ってね♡(子育て支援センター)

特集

猪名川町で産み・育てる

- 猪名川町制施行60周年
還暦を祝おう! ○ 6

- いながわの星座☆ 「うみへび座」 ○ 19

- いなが♥輪 南田原老人クラブ
NPO法人いながわメダカコムズ ○ 24

- 瞬(ときめき) 大原 悠太郎さん ○ 26

- 私のオススメ☆ 歴史街道散策 道の駅からふるさと館 ○ 27

- 特派員報告 猪名川町制施行60周年記念
まちの「魅力」を再発見し、未来につなげよう! ○ 28



小さくても輝く花 60周年の春に彩りを添える



出産

町からの支援

妊婦健診の助成額が県下トップ！

平成27年度から妊婦健康診査費の助成額が、県下最高額の上限112,000円（助成券を20,000円2枚、8,000円4枚、5,000円8枚配付）となりました。

助成券は申請後に保健センターで受け取ることができ、医療機関で使用できます。県外で受診される場合は、領収書があれば、助成券と同額を上限に返金の申請を行うことができますので、里帰り出産などの場合でも使用できます。

※申請済みの人も、助成券を新しいものに交換しますので、事前に保健センターにお問い合わせください。

妊娠したら

まず妊娠の届出を

母子健康手帳は、保健センターや住民保険課、日生・六瀬連絡所の4カ所で妊娠届出をすることにより、受け取ることができます。

下記の町からの助成の申請も同時に行うことができ、今後の支援やサービスを受ける上でも大事な手続きとなりますので、妊娠がわかったら、早めに申請しましょう。

妊婦歯科検診の無料受診券を配付

妊娠するとつわりや食事が不規則となることで、むし歯などの口内トラブルが発生しやすくなります。

町では妊婦さんが無料で歯科検診が受けられるよう、妊婦健診の助成申請をされた人を対象に保健センターで無料受診券を配付しています。町内や川西市の歯科医で、無料で検診を受けることができますので、歯科医を受診し健康な歯を維持しましょう。



猪名川町で

産み・育てる



野山を走りまわったり、川で魚を捕まえたり、自然と都市とが調和した猪名川町には、子どもが健やかに成長するための、恵まれた環境があります。

今月号では、「出産」、「育児」をテーマに、町で行われている子育て支援に関する様々な取り組みを紹介します。

問合せ 全般＝こども課（☎767-7477）、妊娠・健診に関すること＝健康づくり室（☎766-1000）

妊婦さん いらっしや〜い

母親学級で情報交換しよう！



保健センターでは、母子健康手帳の申請をされた初妊婦さんに、母親学級の案内をしています。

母親学級は、1回が3時間程度で3回構成です。妊娠から出産までの基本的な流れや、歯や栄養などの妊娠中の健康管理に関する話しも行います。心配事の相談ができるだけでなく、同じ不安や悩みを抱える妊婦さん同士で、知りたい情報の交換もできる場となっています。

また、同じ時期に出産する人が参加していますので、出産後の乳幼児健診や子育てサークルなどで顔を合わせるこ



母親学級の様子

になる人も多いようです。

期待と不安が入り混じる妊娠期間ですが、必要な知識を得て、安心して出産を迎えられるよう、母親学級への参加をお待ちしています。

【母親学級の主な内容】※偶数月に実施

1回目	妊娠中・分娩の話、妊婦体操
2回目	歯の健康、栄養指導
3回目	育児の話、沐浴実習、先輩ママを迎えて（両親で参加可能）

3回目はパパが妊婦体験をすることができるんだよ！沐浴実習も一緒にできるから、子どもが生まれた時のために、パパも母親学級に参加してね！



町の子育て施策
町では、平成22年度に「いなごの里」になった子らきらきらプラン猪名川町次世代育成支援後期行動計画」を策定し、計画的に子ども・子育て支援の取り組みを行ってまいりました。
平成27年度からは子ども・子育て支援新制度に対応するため、「猪名川町子ども・子育て支援事業計画」がスタートします。重点施策として、①子育てに関する情報提供の充実②多様な保育ニーズへの対応③子どもの安全を守る環境づくりの推進の3項目を掲げ、子育て施策を行ってまいります。

平日は仕事などで参加が難しい人も、一緒に子どもとふれあうことができるようになります。また、総合的に相談に応じられる職員を配置しました。
●キッズコーナーの増設
昨年度に役場に設置し、現在までたくさんの人に利用いただいている「キッズコーナー」を、スポーツセンターや文化体育館にも新たに設置し、子ども連れでも施設の利用がしやすくなります。
●移動式赤ちゃんの駅貸与
桜まつりや、いなごわまつりのような大きなイベント時には、授乳やおむつの交換ができる「簡易テント」赤ちゃんの駅を設置します。団体への貸し出しも行っていますので、家族みんなで、様々なイベントを楽しむことができます。



▲赤ちゃんの駅（イメージ）

育児



生まれたら

まず出生届を

赤ちゃんが生まれたら、住民保険課に「出生届」を出してください。子育てに関する様々な資料をお渡しします。

また、出生後の赤ちゃんとお母さんを対象に保健師・助産師が家庭訪問を行う、「こんにちは赤ちゃん訪問」を行っています。赤ちゃんの体重を測ったり、子育てに関する質問などにもお答えします。

困った時は

相談してください

泣き止まない、寝つきがわるい、ミルクを飲まない、赤ちゃんに関する悩みは尽きません。「離乳食はどうやってあげるの?」、「うちの子は発育が遅いのは?」など、そんな悩みや疑問は一人で抱えこまずに次の窓口にご相談ください。

- ◎子育て支援センター (☎ 766 - 7800)
- ◎保育園 (☎ 766 - 0292)
- ◎保健センター (☎ 766 - 1000)



働くママを応援!

猪名川町は待機児童ゼロ!

町では共働き家庭や昼間に子どもの世話ができない人を応援するために「保育」にも力を入れています。保育園や認可保育園の星児園七夕、認定こども園など複数の受け入れ先があり、「餅つき大会」や「おでかけ広場」のような園独自のイベントなど、内容も充実しています。



また、利用時間外でも保育を受けられる「延長保育」にも取り組んでいます。

さらにこれらの子育て施設では、一時的に乳幼児を預かることもできますので、急な用事で家を留守にする時にはぜひ利用してください。

※各施設の詳細はP 20 ~ 21 参照

健やかな成長には

定期的な健診を

子どもは日々成長しています。保健センターでは、3・4カ月児や9・10カ月児など成長の節目に健診を行っています。対象者には案内を送付していますので、必ず受診して、お子さんの成長の確認に役立ててください。

※休日・夜間などの子どもの急病時には、阪神北広域こども急病センターで受診できます (受診 = ☎ 770 - 9988 相談 = ☎ 770 - 9981)。



もしもの時は

子育て家庭ショートステイ事業

病気や事故、育児不安・疲れなどその他やむを得ない理由で、子どもの養育が一時的にできない場合に、「いながわ子供の家」で子ども達を一時的に預かり、お世話をします (原則7日間まで)。

子育て 応援します!

町では、「いなっこ絵本プレゼント」や「多子誕生祝金」、池田泉州銀行が行う「エンゼルつみたて定期預金」など官民一体となった子育て支援を展開しています。対象となる人には窓口や郵便などで案内しますので、ぜひ利用してください。

★いなっ子絵本プレゼント★

保健センターの3・4カ月児健診の際に絵本の引換券をお渡ししています。その引換券を持って子育て支援センターに行くと、絵本がプレゼントされます。



★猪名川町多子誕生祝金★

子育て世帯を応援するため、平成26年4月1日以降に生まれた第3子以降の子どもを養育し、1年以上町にお住まいの人に現金5万円と「道の駅いながわ」の商品券2万円を支給します。出生届を出した際に対象の人にご案内しています。

エンゼルつみたて定期預金の仕組み



多子誕生祝金

振込口座に
池田泉州銀行
を指定



親の口座

お祝金

5千円以上の
預け入れ

5千円

赤ちゃん名義で1万円以上の積立式定期預金を
日生中央支店にて開設

多子誕生祝金5万円のうち、5千円以上を赤ちゃん名義の積立式定期預金に預け入れすると、池田泉州銀行から本積立式定期預金にお祝金として5千円が振り込まれます。

◎エンゼルつみたて定期預金の問い合わせは池田泉州銀行 日生中央支店 (☎ 766 - 2361) へ

地域で子育て

子育てグループに参加しよう!

町内の各地域には、子育てをしている親による子育てグループがあります。公園遊びや季節の行事、いちご狩りなど、情報交換の場だけではなく、地域のグループごとに様々な活動をしています。

子育て支援センターでご案内していますので、お住まいの地域のみなさんと一緒に子育てをしませんか?今回は主に子育て支援センターで活動している「おむすび☆ころりん」代表の奥田さんにお話を伺いました。

子どもの社会ができるんです

「おむすび☆ころりん」は働いている人でも参加できるように、月2回程度、休みがもらいやすい間隔で活動しています。参加できる年

齢も、11カ月から就園前のように幅広くして、子どもの中で年齢差を意識できるようにしています。そうすることによって、「子どもの社会」ができて、上の子は力加減を覚えたり、自分がやられて「うれしいこと」、「いやなこと」を学んでいると思います。

もちろん親の交流も活発で、子どもを見てもらえる美容院やレストランの話など、現在子育て中の親だからこそ教えてもらえる情報は、グループに入るメリットの一つだと思います。花見や動物園に行ったり、年齢に関係なく楽しめるイベントを企画して、お母さんの不安が解消できるよう、セラピーもしました。

町内にはたくさんの子育てグループがあって、それぞれいろんな考えのもと、活動されています。自分に合ったグループを探して、活動できたら子育てをもっと楽しめると思います。



還暦を祝おう!

昭和30年4月10日に中谷村と六瀬村の合併により誕生した「猪名川町」は、本年4月10日に、町制施行60周年の日を迎えます。



手「の販売も始まり、年間を通して、お楽しみいただける様々なイベントを企画しています。どうぞ参加して、思い出に残る一年にしてください!

記念式典に参加しよう!

参加希望者は、直接会場にお越しください。※申込不要・入場定員800人を超えた場合は入場をお断りする場合があります

▼とき 4月26日(日) 午前10時開会(9時開場)

▼ところ 文化体育館イナホール

▼内容 功労者表彰、町の魅力紹介ビデオ放映、猪名川源流太鼓の演奏、猪名川音頭の動画投稿者への表彰・披露など

▼その他 白金小学校が臨時駐車場となりますが、駐車台数に限りがありますので、公共交通機関のご協力ください。

このまちと、いつまでも。いながわ

記念事業のスタートを華々しく飾るのは、「静思館おひなまつり」と「2015 いながわ桜まつり」です。年々盛大になるこれらの祭りは、猪名川町の春の風物詩となっており、遠方からもたくさんの人々が訪れます。

▼問合せ 企画財政課(☎ 766-8711)



オリジナルフレーム切手 (1シート 1,230円(税込))

いなぼうもオススメ! ライトアップ

▶とき 4月1日(水)～12日(日) 日没～午後9時まで

▶駐車場 期間中第1臨時駐車場利用可



2015 いながわ桜まつり

～まちも、こころも、「さくらさく」。～

町制施行60周年記念

▶とき 4月4日(土) 午前10時～午後4時 ※荒天時など5日(日)に順延

▶ところ 町道原広根線(い～な!! さくら通り) ※当日午前5時～午後7時まで、原広根線(原交差点～上田尻橋)において交通規制実施

▶催し内容 ◆売店・模擬店=商工会、観光協会および各種団体による特産物の販売や模擬店など

◆町制施行60周年記念企画「仮装大会」! =「桜」、「菜の花」、「猪名川町」にちなんだ楽しい仮装で会場へお越しください。(衣装の一部にピンク色や黄色を取り入れた仮装でもOK)

※優秀な仮装者には、賞状と副賞あり(仮装のルールなどの詳細は、町ホームページ)

◆特設ステージ=猪名川源流太鼓、猪名川高校吹奏楽部、よさこい、マジックショーなど

◆ストリートパフォーマンス=ダンスなど

◆モーターパラグライダー 飛行=会場上空を飛行し、空撮



写真コンテスト

▷テーマ 町内の桜風景写真

▷応募規定 ①6切り、W6切り、A4の各サイズ ②フィルムおよびデジタルカメラでの撮影は問わない(合成処理などは失格) ③平成27年3～4月に町内の桜を撮影した未発表作品

▷応募点数 1人1点

▷応募方法 町ホームページ(いながわ桜まつりページ)、町商工会、産業観光課にある応募用紙に必要事項を記入し、作品裏面右下に貼付して4月30日(必着)までに郵送または持参

▷入賞作品の活用 ポスターやチラシなどに使用して町の観光PRに活用

第二回俳句大会

▷テーマ 町の桜の俳句

▷課題 「さくら」※未発表作品に限る(1人2句以内)、必ず楷書で漢字には読みがなをつける

▷応募方法 ①～④いずれか ①桜まつり当日に、日生中央ウェルカムブース・会場本部テント・静思館の備付用紙に必要事項を記入し提出 ②募集期間内に産業観光課・日生中央駅前情報プラザの備付用紙に必要事項を記入し提出 ③はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、「俳句大会」係へ郵送 ④電子メールで住所、氏名、年齢、電話番号を送信

▷募集期間 4月1～15日(当日消印有効)

▷賞 特選4句、入選15句

▷受賞者発表 特選および入選者は郵送にて通知、特選受賞者は後日役場で表彰



《無料巡回バス・約15分間隔で運行》

①日生中央駅→②会場(原交差点)→③文化体育館(臨時駐車場)→④役場前(静思館ひなまつり会場)→⑤会場(上田尻橋)→日生中央駅

《臨時駐車場》

①第1臨時駐車場 ②第2臨時駐車場(松尾台小学校) ③第3臨時駐車場(文化体育館・図書館) ※臨時駐車場の台数には限りがあります。会場へは公共交通機関でお越しください。

お知らせ 交通規制に伴い、ふれあいバスの黄コース1便の「上原」停留所から「松尾台二丁目西」までの区間は運休となります

<応募・問合せ> いながわ桜まつり実行委員会(町商工会内 ☎ 766-3012、〒666-0243 柏梨田字前ヶ谷 158-1 ✉ inagawa@wit.ocn.ne.jp へ送信) ◆当日の開催案内は(☎ 0180-997-170)

町制施行60周年記念

静思館おひなまつり

▼とき 4月1日(水)～5日(日) 午前10時～午後4時
▼ところ 静思館(位置図・ページ)
▼内容 おひなさまの展示、雛弁当・お茶・呈茶・お菓子の販売(1:4:5日)、琴演奏(5日)、①午前11時～②午後1時30分～、甘酒の振る舞い(2:3日)
▼その他 「桜まつり」が雨天中止でも実施
▼問合せ 文化協会(☎ 766-0013)



犬の登録と狂犬病予防注射について

▷問合せ 環境対策室 (☎ 767 - 7116)

生後 91 日以上飼育された犬は、狂犬病予防法で登録(終生 1 回)と狂犬病予防注射(毎年 1 回)が義務付けられています。平成 7 年度以降に登録した場合は、封書で通知が届きますので、同封された引換券は切り離さずに最寄りの会場へ持参ください。

料金は、注射代 3,400 円(阪神開業獣医師会の料金改定により変更)、新規登録(3 千円)と注射の場合は、6,400 円です。当日、愛犬の体調が悪いなど都

合の悪い場合は、後日近くの動物病院で受けてください。

◆注意事項◆

▶引換券裏面の同意書へ署名・押印が必要、なければ、注射不可 ▶犬をしっかりと服従させられる人が連れてくる ▶噛む犬は、口輪をつけるなど事故防止の手段をとる ▶病気治療中や以前に注射後体調が悪くなった、てんかん病歴、アレルギー体質、妊娠している犬などは注射不可

- ◆4月14日(火) 上肝川(堂ノ向井) 9:10 ~ 9:15 ⇒ 肝川公会堂 9:20 ~ 9:30 ⇒ のびのび公園(つつじが丘 1 丁目) 9:35 ~ 10:00 ⇒ 向山公園(つつじが丘 2 丁目) 10:05 ~ 10:30 ⇒ らんらん公園(つつじが丘 4 丁目) 10:35 ~ 11:00 ⇒ にここ公園(つつじが丘 3 丁目) 11:05 ~ 11:25 ⇒ 猪名川台(中公園) 11:30 ~ 11:40 ⇒ 差組自治会館 11:45 ~ 11:50 ⇒ 広根ハートフル東口バス停 13:00 ~ 13:15 ⇒ 広根公会堂 13:20 ~ 13:25 ⇒ 猪瀬公会堂 13:30 ~ 13:35 ⇒ 銀山公会堂 13:45 ~ 13:55 ⇒ 広根ニューハイ(寺岡さん宅前) 14:05 ~ 14:15 ⇒ おまつり公園(白金 3 丁目) 14:20 ~ 14:50 ⇒ みはらし公園(白金 1 丁目) 15:25 ~ 15:50
- ◆4月15日(水) 伏見池公園北入口バス停 9:10 ~ 9:50 ⇒ 伏見台北公園(伏見台 3 丁目) 9:55 ~ 10:15 ⇒ 伏見台南公園(伏見台 2 丁目) 10:20 ~ 10:40 ⇒ 伏見台 1 丁目公園 10:45 ~ 10:55 ⇒ 松尾台公園(松尾台 4 丁目) 11:05 ~ 11:30 ⇒ 原公会堂 11:40 ~ 11:50 ⇒ 内馬場集会場 13:00 ~ 13:10 ⇒ 北野円行寺駐車場 13:20 ~ 13:30 ⇒ 南田原公会堂 13:35 ~ 13:45 ⇒ 子育て支援センター前(柏梨田) 13:50 ~ 14:00 ⇒ 役場正面入口前 14:05 ~ 14:15 ⇒ さんさん公園北入口(若葉 1 丁目)

平成 27 年度犬の集合注射場所

- 14:25 ~ 14:55 ⇒ 大原公園北入口(若葉 1 丁目) 15:00 ~ 15:30
- ◆4月16日(木) 柏原バス停 9:25 ~ 9:35 ⇒ 大野口バス停 9:40 ~ 9:50 ⇒ 西畑バス停 10:00 ~ 10:10 ⇒ 島公会堂 10:15 ~ 10:30 ⇒ 杉生バス停(バス-列) 10:35 ~ 10:45 ⇒ 鎌倉自治会館 10:50 ~ 10:55 ⇒ 杉生公会堂 11:00 ~ 11:10 ⇒ 杉生新田公会堂 11:25 ~ 11:40 ⇒ 旭ヶ丘すいせん公園 13:00 ~ 13:30 ⇒ 旭ヶ丘ひまわり公園 13:35 ~ 14:05 ⇒ 仁頂寺公会堂 14:10 ~ 14:30 ⇒ 清水東会館 14:35 ~ 14:45 ⇒ 清水公会堂 14:50 ~ 15:05
- ◆4月17日(金) 北田原バス停 9:10 ~ 9:20 ⇒ ハゲイ猪名川入口 9:25 ~ 9:35 ⇒ スパ-ツウランド入口 9:40 ~ 9:50 ⇒ 木津東山文化会館 9:55 ~ 10:05 ⇒ 木津上自治会館前 10:10 ~ 10:20 ⇒ 木間生公会堂 10:25 ~ 10:35 ⇒ 栢原公会堂 10:40 ~ 10:50 ⇒ 猪名川グリーンランド入口 11:00 ~ 11:15 ⇒ 六瀬住民センター駐車場 11:20 ~ 11:40 ⇒ 槻並仁部(間明田) 13:00 ~ 13:05 ⇒ 槻並自治会館前 13:10 ~ 13:20 ⇒ 槻並横尾(ふれあいバス槻並南バス停) 13:25 ~ 13:30 ⇒ 下阿古谷集落センター 13:40 ~ 13:50 ⇒ 民田バス停 14:00 ~ 14:10 ⇒ 上阿古谷集会場 14:15 ~ 14:30 ⇒ 猪名川荘苑自治会館前 14:40 ~ 15:00 ⇒ 紫合功臣場三叉路 15:05 ~ 15:15

4月12日(日)は、兵庫県議会議員選挙の投票日！
大切なあなたの一票を、投票しましょう！詳細は選挙特集号(別紙)参照

▷問合せ 秘書広報室 (☎ 766 - 8707)

◆広報モニター募集！

毎月発行の「広報いながわ」と広報番組「きらっと☆いながわ」へのご意見をいただきます。
▷定員 3 人(多数抽選)
▷対象 町内在住・在勤の人
▷モニター期間 1 年間
▷謝礼 5,000 円相当の図書カード
▷応募期限 4 月 1 ~ 10 日

◆有料バナー広告の掲載

町のホームページに有料のバナー広告を掲載する事業者を募集します。トップページへのアクセス数は 1 カ月あたり約 5 万件です。
▷規格 縦 40・横 100 ピクセル、4KB 以内、GIF 形式、静止画

▷掲載料 1 枠月額 3,000 円(税込み) ※ 6 カ月以上継続掲載は割引引きあり
▷掲載期間 平成 28 年 3 月 31 日までの希望の期間
▷その他 事前にトップページ下段「バナー広告について」に掲載している「町ホームページ広告掲載取扱仕様書」を確認

復興への架け橋

～宮城県山元町から～ No.4
宮城県山元町派遣 高村 侑加
(猪名川町企画総務部総務課 主事)

私は「復興の力になりたい」と思い、一年間、宮城県山元町へ赴任しました。

山元町は、東日本大震災で町の約 4 割が津波の被害にあっており、町だけではなく、住民の心にまで大きく爪痕を残しています。

私は、この一年間、町民生活課窓口職員として、住民基本台帳や戸籍事務、国保年金事務など住民の方と一番接する機会の多い仕事に従事してきました。

昨年の 4 月 1 日、住民の方に「20 年前、阪神も大変で辛かった。でも立ち上がった。助けに来てくれてありがとう」と涙ながらに感謝の言葉をいただきました。最初は、方言などに戸惑うこともありましたが、たくさんの方々に「来てくれてありがとう」という言葉をかけてもらい、その度

に私のできる支援を精一杯しよう！と思いました。

震災後、壊滅的被害といわれた「仙台いちご」の栽培は、95%まで普及しており、観光客が増加しています。平成 26 年度には、災害公営住宅が完成し、かつての住民が町に帰って、新たな生活をスタートさせています。また、今年 3 月 1 日には宮城県と福島県をつなぐ常磐自動車道が全線開通、JR 常磐線の再開復旧工事など、震災から 4 年経った今日まで復興へと歩んできました。

3 月 11 日には、東日本大震災四周年追悼式が執り行われ、式の中では、たくさんの感謝の気持ち、大震災を風化させないとの思いで作られた「この町で」が献唱されました。歌中に「大切なものを失くしたけど、この町でもう一度歩き始め



「東日本大震災四周年追悼式」の様子

よう、この町が大好きだから」という歌詞があり、山元町の明るい未来へのメッセージが伝わってきました。

私たちにとって、3 月 11 日は決して忘れることのできない記憶として、心に刻まれています。町は「キラリやまもと！みんなの希望と笑顔が輝くまち」を目指し、復興・計画の計画段階から実施へと大きく変わっており、「チーム山元」心をついに、全力で取り組んでいます。

派遣期間は終わりましたが、「チーム山元」の一員として、今後も私のできる支援に励もうと強く思います。



環境交流館がより自然と触れ合える施設に

この施設は、国内で非常に希少な「クロメダカ」などの水生生物を中心に展示しています。今年度より、様々な環境活動などを行っている、「NPO 法人いながわメダカコムズ」を指定管理者として運営を行います。メダカまつりなどのイベントを通して、様々な PR 活動が計画されており、子どもから大人まで環境保全を楽しみながら学べます。※関連記事は 24 ページ。



▷開館日 木～日曜日、午前 10 時～午後 4 時
▷問合せ 同館(☎ 768 - 1321)、同法人(☎ 766 - 0595)

新しいデザインのふれあいバスがデビュー！

「いなぼう」と「桜の花びら」をデザインした新しいふれあいバスは、「いながわの桜」をイメージしたピンク色で、可愛いデザインとなっています。

また、新車両はコミュニティ助成事業を活用し購入しました。宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業が行われています。



▷問合せ 企画財政課 (☎ 766 - 8711)

